

2. ごみ 廃棄物 プログラム ⑬

屋外

海岸清掃をやってみよう

ねらい

海岸にはどのようなごみがどこから来ているのかを調べ、世界中のごみが海を漂っていることに気づき、世界のごみ問題や環境への影響、海の生態系への影響について考える。

問い合わせの例

ごみの問題について問い合わせを行う。

- 海岸にはどんなごみが落ちていますか？
- 海岸に落ちているごみは、どこから来ていると思いますか？
- ごみの落ちている海岸の眺めは？ごみが海に流れるとき、生きものにどんな影響があると思いますか？

ご
み

手順	内容
導入	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者に「問い合わせ」を投げかける。 ・安全や環境への配慮について説明する。
展開	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者をグループに分け、ごみを拾う場所を決める。 ・ワークシート①に、ごみの種類とどのくらい拾ったかを記録する。 ・ワークシート①に、ワークシート②を見ながらごみがどこから来たかをグループで話し合い、記録する。 ・ワークシート①に円グラフを作り、どこからどんなごみが来ているか発表する。 ・ごみを分別し、きちんと処分する。
振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート③を用い、振り返りを行う。 ・プログラムを経験して、私たちができるを考え、意見・感想を聞く。

準備するもの (□で確認)	<input type="checkbox"/> ワークシート①～③(コピー) <input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> ブルーシート <input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> ごみ袋(45Lか60L) <input type="checkbox"/> 飲み物 <input type="checkbox"/> 救急セット
------------------	--

場所・時間帯・自然条件

- ごみの落ちている海岸。潮位を確認し、満潮時は避ける。
- 夏場は熱中症に気をつける。また、台風や雷雲が接近している時は避ける。

安全のために・環境配慮

- 安全のために(P14)の、事前の準備、環境ごとの安全管理を必ず確認すること。
- 環境配慮事項(P15)の、ごみについて、環境ごとの環境配慮を必ず確認すること。

ワークシート①

(コピーして使って下さい)

ごみ拾いをしよう

- グループを作って、捨う場所を決めてごみを拾ってみよう。
- みんなが拾ったごみを集めて、どのごみがどのくらいあるかみてみよう。

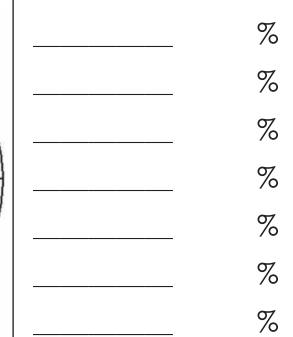
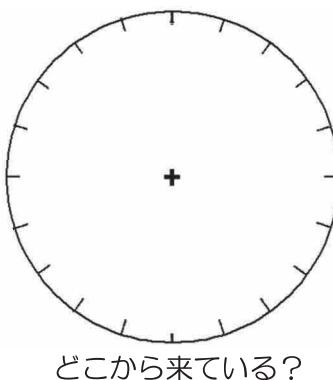
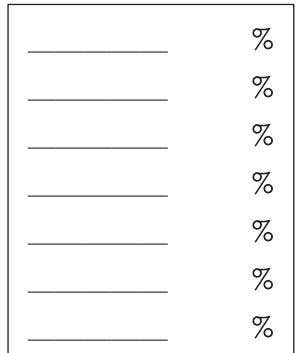
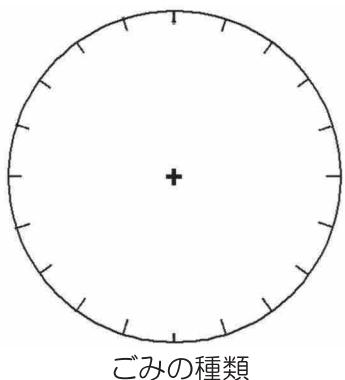
- ・グループで拾ったごみの種類は？
- ・どのくらい拾った？（ごみ袋何袋分？）

中身が分からない容器など、危険なごみは拾わない、近づかないようにしよう。
フルーシートなど地面に敷く物があると、ごみを数える時に便利だよ。

ご
み**ごみはどこから来ているか？**

- ごみがどこから来ているかまとめよう。

ごみの種類	どこからきた
例：ペットボトル（35 個）	中国：5 個 日本：15 個 不明：15 個
1：（　個）	
2：（　個）	
3：（　個）	
4：（　個）	
5：（　個）	
6：（　個）	
7：（　個）	
8：（　個）	
国別の合計数（　個）	



ワークシート②

(コピーして使って下さい)

海の流れについて見てみよう



日本近海の海の流れは、南から流れる黒潮、対馬暖流、北から流れるリマン海流、親潮がある。

沖縄県の西側を流れる黒潮は、やがて親潮とぶつかり、北太平洋海流となって北アメリカ大陸へと到達する。

海流の位置は、時期によって移動する。現在の海流の情報は、海上保安庁のホームページより確認できる。

ご
み

ごみがどこから来ているか見分けるヒント

①商品の包装に書いている文字、マークを見よう

例：「中国語、ハングル、ロシア語、日本語など」、「MADE IN CHINA」

②ペットボトルの色を確認

日本製のペットボトルは無色透明、色つきのペットボトルは外国産。

③バーコードの最初の3桁の数字を見てみよう

バーコードの最初の3桁の数字は「商品のブランドを持つ事業者の国」を示したもの。



(2018年3月現在)

番号	国名	番号	国名	番号	国名
000-019	米国	460-469	ロシア	750	メキシコ
030-039		471	台湾	754-755	カナダ
050-139		480	フィリピン	867	北朝鮮
450-459	日本	489	香港	880	韓国
490-499		690-699	中国	899	インドネシア

※そのほかの番号と国名については、「はじめてのバーコードガイド」参照。



ワークシート③

（コピーして使って下さい）

振り返り

海岸に落ちているごみは、どこから来ていた？

ごみを拾う前と後の海岸の見た目は？ごみが海に流れると、海の生きものにどんな影響がある？

海岸に落ちているごみを減らすために、私たちにできることは？

やってみよう

- 海岸に落ちているごみの影響は、他にどんなものがあるか考えてみよう。
- 「ミッドウェイ諸島やハワイ諸島の海のプラスチック汚染」「世界で進むプラスチック製品の規制」をテーマにして、調べてみよう。

もっと知りたい



沖縄県
普及啓発教材（HP）
沖縄県内の海岸漂着物等の発生抑制に係る普及啓発教材があります。



沖縄県
海岸漂着物対策（HP）
沖縄県が実施している海岸漂着物地域対策推進事業について調べることができます。



（財）流通システム開発センター（HP）
はじめてのバーコードガイド GS1
事業者コード・JAN コードをわかりやすく解説しています。

海岸にあるプラスチックごみの例として、マイクロプラスチックを扱っているプログラムもあるよ。



講師用資料①

ワークシート①回答例

<ポイント>

- ごみを拾う時間は、30分以内で無理のないようにする。
- 拾ったごみの種類の割合は、ごみのおおよその体積（ごみ袋2袋分など）で割合を出すとやりやすい。また、集めたごみの写真を撮っておくと、あとで見返しやすい。
- 円グラフはごみの個数、ごみの袋の数のどちらを使っても良い。集計しやすいように書く。

ごみ拾いをしよう

ご
み

- グループを作って、拾う範囲を決めてごみを拾ってみよう。
- みんなが拾ったごみを集めて、どのごみがどのくらいあるか見てみよう。

- ・グループで拾ったごみの種類は？

ペットボトル、空き缶、プラスチック、漁業関係のごみ、そのほか燃えるごみ、その他。

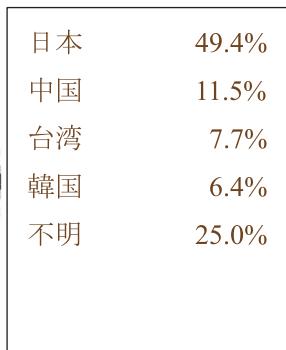
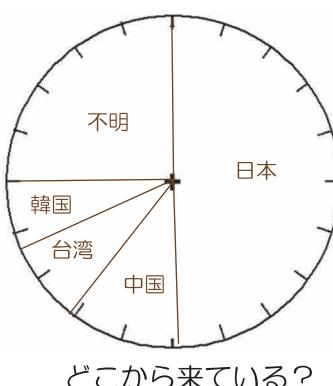
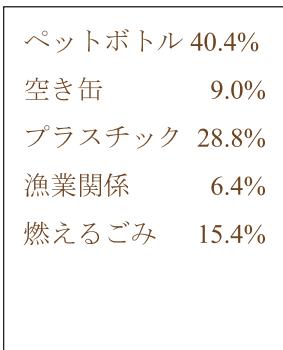
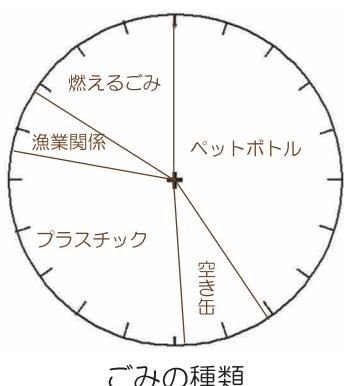
- ・どのくらい拾った？（ごみ袋何袋分？）

ペットボトル3袋、空き缶1/3袋、プラスチック1.5袋、漁業関係2袋、燃えるごみ1袋、その他1袋くらい。

ごみはどこから来ているか？

- ごみがどこから来ているかまとめよう。

ごみの種類	どこからきた
例：ペットボトル（35個）	中国：5個 日本：15個 不明：15個
1：ペットボトル（63個）	日本30個、中国5個、台湾5個、韓国3個、不明20個
2：空き缶（14個）	日本10個、中国1個、不明3個
3：プラスチック（45個）	日本20個、中国10個、台湾5個、韓国5個、不明5個
4：漁業関係のごみ（10個）	日本5個、不明5個
5：燃えるごみ（24個）	日本12個、中国2個、台湾2個、韓国2個、不明6個
国別の合計（156個）	日本77個、中国18個、台湾12個、韓国10個、不明39個



講師用資料②

ワークシート③回答例

＜ポイント＞

- ・振り返りは、思ったことや感じたことを自由に書いてもらう。

振り返り

海岸に落ちているごみは、どこから来ていた？

私がよく見かける、日本で売られている商品のごみが多くかった。

中国語やハングルで書かれているごみもあったので、海外から流されてきたのではないかと思う。

ごみを拾う前と後の海岸の見た目は？ごみが海に流れると、海の生きものにどんな影響がある？

ごみを拾う前は汚れている感じはしなかったが、拾ってみてきれいになった感じがした。

ごみが海に流れると、海の生きものが食べてしまうのではないかと思った。食べたごみが消化できなかつたら体内にたまっていくのではと心配になった。

海岸に落ちているごみを減らすために、私たちにできることは？

ビーチクリーンにもっと参加したい。

ペットボトルをやめてマイボトルを使うようにしたい。

レジ袋やストローをもらわないようにする。

もっと知りたい

- 参考資料「⑫海洋ごみ」（P278）参照